

日頃は「杉並支部ニュース」を発行していますが、それには載せきれない大事な情報がいろいろとあります。それらをより速報性のあるものにして、多忙を極めるみなさんの参考にさせていただきたいと考えて「メール版」を考えてみました。なるべく凝らないやり方で編集します。感想・ご意見・記事の投稿などがありましたら大歓迎です。

① 4月18日（木）全国学力テスト（全国学力・学習状況調査）について

新学期早々の実施でした。問題文は翌日の朝日新聞にも載りましたが、子ども達の様子はいかがだったでしょうか？

この全国学力テストは、第一次安倍内閣の下で教育基本法が改悪された翌年の2007年から始まりました。点数で学校競争を煽り、教育をゆがめるものとして批判を呼んできました。また都道府県段階でも、更に東京は区段階でも学力テストが行われるようになり、子どもの負担ははかり知れません。

都教組は、全国・区市町村独自の一斉学力テスト、都の一斉体力テストに反対し、実態アンケートの集約をもとに、悉皆実施の中止を求めています。また、学力テスト・体力テストの結果の公表や、「授業改善」として具体的な指導方法にまで介入する行政の動きに反対しています。

杉並支部は、区教委に対して「学力テストが多すぎる。学力テストの精選を図ること。6年生に実施している文科省の学力テストは難しすぎて、子どもたちに負担だ」と申し入れています。

② 杉並区におけるいじめ対策を強化する区教委の方針が示されました（4月22日、区議会文教委員会）

4月22日に開催された文教委員会では、区教委から「近年、いじめ問題は多様化、複雑化し、かつ件数も増傾向にある」「令和5年度においては、いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する**重大事態が4件**発生するなど、これまでにない厳しい状況となっている」との報告がなされ、対策強化の方針が示されました。（太字は支部）

各職場では「重大事態4件」についてどのように伝えられていますか？

区の方針の項目は次の通りです。

- 1 いじめ対策強化のための体制等の充実
 - (1) 杉並区いじめ問題対策委員会の調査審議機能の強化（新たに弁護士2名を委嘱）
 - (2) 教育委員会における人員の強化（庶務課に係長級配属、教育センターに係長級新設）
 - (3) 学校法律相談弁護士の増員（現状3名、2名増員）
 - (4) いじめ防止対策研修の実施等（年度内、外部の専門講師を招いて）
- 2 「(仮称)杉並区いじめ防止対策推進条例」の制定等

③ いよいよ連休開始。27日（土）は新歓ジャンプ、1日はメーデー、3日憲法集会ですよ！

④ 人事企画課長交代 松尾了さん（前天沼中学校校長）